



平成 23 年 8 月 9 日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン
代表者名 代表取締役社長 小澤 正彦
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 取締役常務執行役員 筒井 俊光
経営管理本部長
電話 03-6803-3976

業績予想の修正並びに投資有価証券評価損及び貸倒引当金繰入額の
計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日付「平成 23 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正するとともに、平成 24 年 3 月期第 1 四半期におきまして、投資有価証券評価損及び貸倒引当金繰入額を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期連結業績予想の修正

(1) 第 2 四半期累計期間(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,900	140	80	50
今回発表予想 (B)	6,900	140	80	△150
増減額 (B - A)	0	0	0	△200
増減率	0.00%	0.00%	0.00%	—

(2) 修正の理由

四半期純利益につきまして、持分法適用会社である株式会社ネプロアイティにおける小額公募増資申込証拠金の不正出金被害に伴う同社財務状況の悪化を受け、当社が保有する同社株式及び同社に対する債権におきまして、投資有価証券評価損(2. 投資有価証券評価損の計上ご参照)及び貸倒引当金繰入額(3. 貸倒引当金繰入額の計上ご参照)を計上したこと等により、前回予想比 200 百万円減の△150 百万円となる見込みであります。

(3) 通期 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	14,500	380	280	170
今回発表予想 (B)	14,500	380	280	50
増減額 (B - A)	0	0	0	△120
増減率	0.00%	0.00%	0.00%	△70.6%

(4) 修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に伴い、当期純利益は、前回予想比 120 百万円減の 50 百万円となる見込みであります。

(5) 前期の実績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第 2 四半期	7,703	△132	△199	△597
通期	15,403	△135	△275	△1,151

2. 投資有価証券評価損の計上

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものにつきまして、平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結及び個別決算におきまして、それぞれ減損処理による投資有価証券評価損 73 百万円、263 百万円を特別損失に計上いたします。

①平成 24 年 3 月期第 1 四半期における投資有価証券評価損

	個別	連結
(A) 平成 24 年 3 月期第 1 四半期会計期間 (平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで) の投資有価証券評価損の総額	263 百万円	73 百万円

②純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B) 平成 23 年 3 月期末の純資産額	1,147 百万円	1,577 百万円
(A/B × 100)	23.0%	4.6%
(C) 平成 23 年 3 月期の経常利益額	130 百万円	△275 百万円
(A/C × 100)	201.6%	－%
(D) 平成 23 年 3 月期の当期純利益額	△995 百万円	△1,151 百万円
(A/D × 100)	－%	－%

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

3. 貸倒引当金繰入額の計上

関係会社及びその他取引先に対する貸付債権及び営業債権に対する回収可能性を精査しました結果、平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結決算におきまして、貸倒引当金繰入額 265 百万円、同個別決算におきまして、貸倒引当金繰入額 257 百万円を特別損失に計上いたします。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以上